



2025年
(令和7年)
秋号
【号外】

枚方市議会議員

奥野みか

すべての人々が、「今」を輝いて
生きていける社会をつくる

●奥野みかの一般質問(9月16日)

1. 産後ケア事業の充実について
2. 枚方市駅周辺再整備について

●全員協議会(9月29日)

突然の「④街区ゼロベース」「④街区の市有地は売却ではなく定期借地を第一義に」答弁と財政への影響について、
⑤街区庁舎移転計画の非合理性など

産後ケア事業

母と子の命を守るため
途切れない支援を

- **議員** 産後うつ予防及び妊娠・産後期の自死防止に対する取組を聞く。
- **部長** 妊婦全員への相談案内、支援が必要な妊産婦への保健師や助産師による訪問、医療機関と連携した支援等を行っている。
- **要望等** 地域の助産所等に頼るだけでなく、産後ケア専用の拠点を整備する等、多職種連携で、支援が途切れない仕組みへの発展が、母と子の命を守り、地域全体で子育てを支える基盤になると意見する。



新庁舎整備

⑤街区移転の合理性消滅
市民利益最優先の判断を

- **議員** 枚方市駅周辺再整備で⑤街区移転の前提であった国、府、市の合同庁舎構想は消滅し、市が用地を取得して新庁舎を建設する合理性はない。④街区市有地を活用すれば、速く安く安全に整備できる。市長の考えを聞く。
- **市長** 市民や議会の意見を踏まえ、庁舎位置を確定後、まちづくりの熟度を高めたい。
- **要望等** ⑤街区移転に固執せず、市民利益を最優先に責任ある判断を求める。

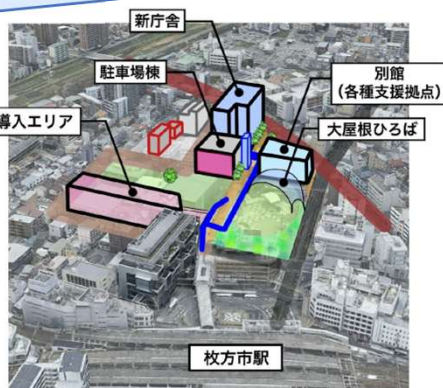


教えて 私の代替案

枚方市駅周辺再整備



▲録画映像
(全員協議会)



④街区の市有地

売却から定期借地へ
財源確保と説明責任を

- **質問** ⑤街区の庁舎用地取得の資金としていた④街区の市有地売却を、事前の説明もなく協議会当日の答弁で突然覆し、定期借地へと方針変更したが、財源確保や長期的な財政見通しをどう考えるのか。
- **答弁** 市債を最大限活用し、他の投資的事業の費用や時期を見直すなど、市の負担の平準化を図る。
- **要望等** 説明責任を果たさぬ方針転換は議会軽視、市民への背信である。



突然の方針転換を全員協議会の当日答弁で初めて明らかにする不誠実さには怒りも。しかし、持続可能な未来のための最適解を探れるよう、2つめの代替案(※左記「私の代替案」)も示し、市長には、市民利益を最優先にした責任ある判断を求めました。



奥野みか ホームページ・フェイスブック

～皆さまのご意見・ご要望もお聞かせください～

<https://okuno-mika.com>

<https://www.facebook.com/mika.okuno.338>

